

付録
DVD-ROM
で今すぐ!

プリント基板開発 学生/ビギナ1時間コース



第1章 インストールから! 大人気 KiCadの操作法をマスターしよう

発注まで1時間! プリント基板製作 体験ワークショップ

常田 裕士 Hiroshi Tokita

人気の基板開発ソフトウェアKiCadでの作業

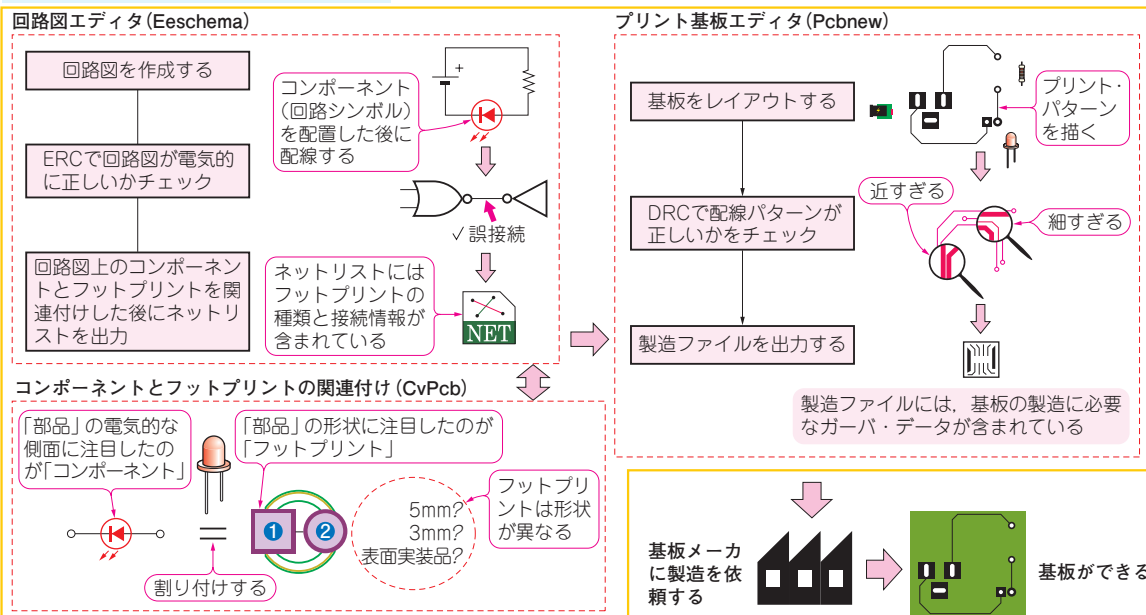


図1 人気の無料ソフトウェアKiCadを利用したプリント基板データ設計のフロー
回路図、プリント・パターン作成から基板メーカーに提出する製造データの出力までをKiCadで行える。プリント基板データができたら、インターネットで製造サービスに注文すると数日~2週間で基板が到着する

KiCad(キキャド)は、オープン・ソースのプリント基板開発ソフトウェアです。

本章ではシンプルなLED点灯基板を例にKiCadの操作方法をマスターします。使用部品は、LED、抵抗、電源プラグだけです。

図1に回路図作成からプリント基板製造データ発注までの流れを示します。出来上がったデータを基板製造メーカーに送付するとプリント基板が完成します。

準備

● インストール

KiCadの対応OSはWindows, Mac, Linuxです。

Windows OSのパソコンを使っている場合は、付録DVD-ROMの201_KiCad_32フォルダ内のkicad

-4.0.6-i686.exeをダブルクリックするとインストールできます。

MacやLinux OSを使っている場合は、次のURLから所望のファイルをダウンロードした後に、インストールできます。

<http://kicad-pcb.org/download/>

● プロジェクトの作成

インストール後に、KiCadのアプリケーションを起動します。

はじめてKiCadを起動したときには、作成対象となるプロジェクトが何もない状態です。まずはプロジェクトを作成します。プロジェクトは、回路図と基板レイアウトを連携させるための管理データです。

図2に示す画面(プロジェクト・マネージャ)メニュー

【セミナー案内】実習・アクティブ・フィルタ回路の構成と動作原理 [アナログ基本回路入門シリーズ1] —— 回路基板と測定器を使って実験しながら学ぶ

【講師】梅前 尚氏, 9/13(水)~14(木) 36,000円(税込) <http://seminar.cqpub.co.jp/>